

やまから

広報

No.607

2011年(平成23年)

11.1

1975年(昭和50年)4.1創刊

こんなに大きな 「でかいモ」とれたよ

10月13日、女川保育園では、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に育てた野菜の収穫が行われました。収穫は全園児19人で行い、みんな土まみれになりながら大きなサツマイモやサトイモを掘ることができました。その後、10月18日に行われた祖父母研修会では、畑の先生をしてくれたおじいちゃんやおばあちゃんへの感謝の気持ちがたっぷり入った芋煮と一緒にいただきました。

平成22年度決算報告

村の財政状況についてお知らせします

平成22年度の一般会計と特別会計等の決算が、村議会9月定例会で認定されました。

財政の全体像

各会計の決算状況

会計名		歳入	歳出	差引
一般会計		54億5,239万円	53億577万円	1億4,662万円
特別会計	国民健康保険特別会計	7億5,651万円	7億5,058万円	593万円
	国保関川診療所特別会計	8,362万円	8,039万円	323万円
	老人保健特別会計	56万円	56万円	0万円
	介護保険事業特別会計	8億9,710万円	8億9,186万円	524万円
	後期高齢者医療特別会計	6,175万円	6,137万円	38万円
	村有温泉特別会計	560万円	511万円	49万円
	宅地等造成特別会計	1,429万円	696万円	733万円
	簡易水道特別会計	4,616万円	4,361万円	255万円
	公共下水道事業特別会計	5億757万円	4億9,774万円	983万円
	農業集落排水事業特別会計	1億1,683万円	1億1,489万円	194万円
水道事業会計		収入	支出	差引
収益的収支		1億257万円	9,742万円	515万円
資本的収支		1,900万円	6,965万円	5,065万円

資本的収入が資本的支出に対して不足した額5,065万円は、過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

一般会計

村税などの自主財源は全体の二六・一％（約四分の一）で、不足分は依存財源である地方交付税、国・県支出金、借金（村債）などで賄いました。財政の規模は前年度より五億円ほど小さくなり、歳出総額は五十三億円となりました。これは、平成二十二年度に光ケーブル網の整備、防災無線設備の更新、村民プールの建設、さらにはゆるむの改修工事など、さまざまな事業を行いました。関川小学校建設事業（二か年事業で十六億七千九百二十万円）が終了したことになるものです。

そのほか、国の経済対策である「地域活性化きめ細かな臨時交付金」を活用し、村道の改良補修、消雪パイプの新設など、きめ細かな集落要望の事業を行いました。

特別会計・事業会計

依然としてどの会計も厳しい財政運営が続いています。

介護保険事業特別会計では、介護認定者や施設入所者が大幅に増え、前年と比較すると歳出が一億円以上増加しました。

国民健康保険特別会計は、医療費の増加により五千万円の積立金（基金）を取崩しました。

これにより、積立金の残高が一億円となり、このままのペースでいくと、二年ほどで基金が枯渇してしまいます。一人ひとりの健康づくりが極めて大切です。

公共下水道事業と農業集落排水事業特別会計では、これまでの建設費借入金返済のため、一般会計から合わせて二億九千四百万円の繰入を行いました。

村の下水道整備はすべて終了して、平成二十二年度末の加入率は、公共下水道が七十七・二％、農業集落排水が六二・八％。前年度よりも加入率は増加しましたが、いずれも高い数値とは言えません。皆さんの加入をお願いします。

水道事業会計では、近年の節水設備の普及や節水意識の向上によって「水」の売上高が減少し、一般会計から千九百万円の補助金を支出しました。節水はよいことですが、水道事業会計としては厳しい財政運営が続いています。

国保関川診療所特別会計、村有温泉特別会計、宅地等造成特別会計は、各事業収入などですべてを賄っているため、一般会計からの負担はありません。

歳入

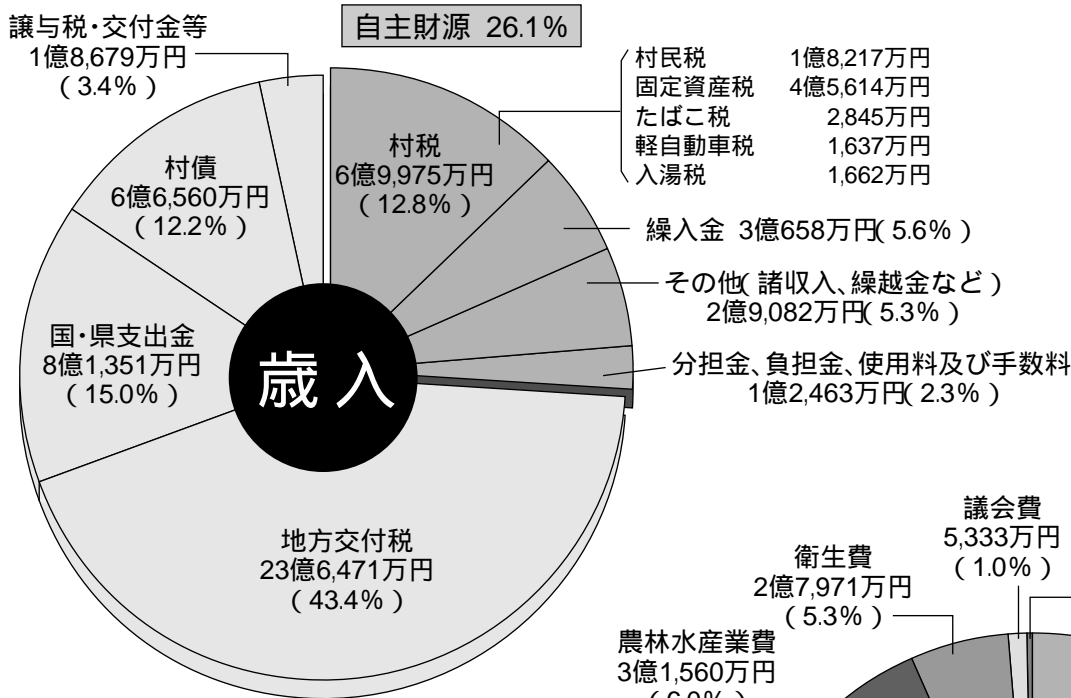
歳入 (一般会計)
54億5,239万円

村民一人当たり 82万6,996円

歳入で一番多いのが地方交付税。後年度に全額が交付税で補てんされる臨時財政対策債を含めると、前年度より一億四千二百六十万円多い額が交付されました。

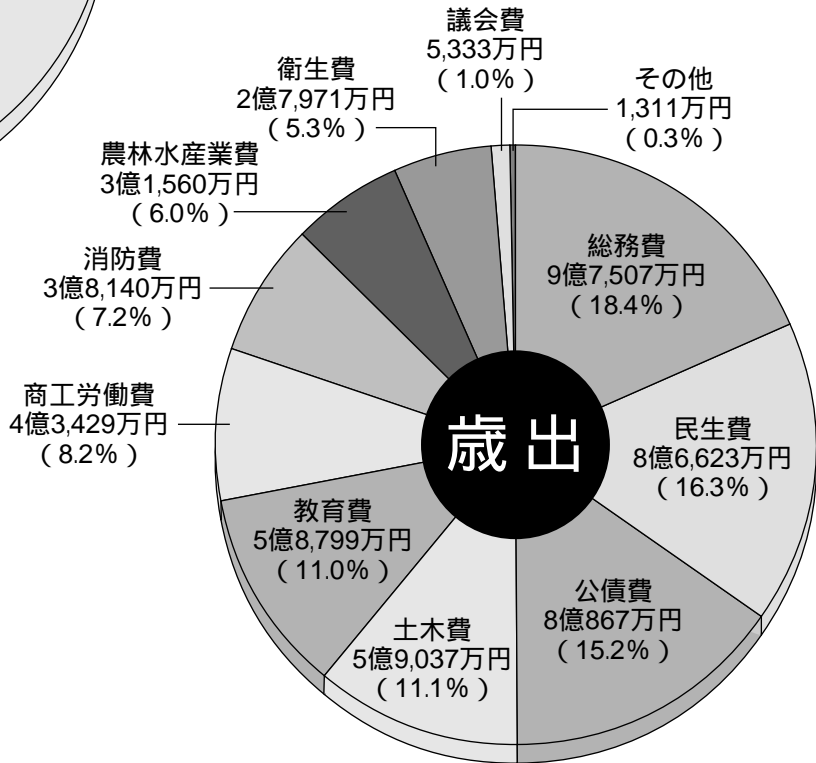
皆さんから納めていただいた村民税や固定資産税などの村税は、前年度と比べて二千九百四十万円減りました。うち、二千三百万円は村民税の減によるもの。固定資産税は三百七十万円の減、入湯税は、一月からのゆゑ改修工事の影響によって二百万円の減となりました。

国庫支出金は、前年度より五億千五百万円の減となりました。これは、統合小学校建設事業終了によるものです。



六億六千五百六十万円の借金のうち、約四割が臨時財政対策債(二億七千四百万円)となっていて、そのほか防災無線整備事業(一億七千三百五十万円)、村民プール建設事業(一億七千五百九十万円)などに充てました。

依存財源 73.9%



歳出では、「豊かで住みよい活気ある村づくり」のため、さまざまな事業を展開しました。その中で主な事業の決算額を次ページ以降で紹介します。

歳出

歳出 (一般会計)
53億577万円

村民一人当たり 80万4,758円

平成22年度の決算報告の詳しい数値は、村のホームページに掲載しています。
<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

関川村 財政

検索

借金の状況

借金(村債)

121億8,637万円



村民一人当たり
184万8,380円

元利償還金の約半分の額は、地方交付税に上乘せられます。

借金(村債)の残高は、一般会計と特別会計を合わせて百二十一億八千六百三十七万円あります。新たに借金した額が八億九千三百十万円、返済した元金が十二億五千万円。残高が三億五千六百万円ほど減りました。今後、関川小学校建設や防災無線整備などの大規模事業の返済が本格化します。村では将来の財政負担を考え、過疎債や地債といった交付税算入率の高い起債での借入、村の財政力に見合った起債を行い、安定した財政運営を維持していきます。

積立金の状況

積立金(基金)

18億1,373万円



村民一人当たり
27万5,100円

積立金(基金)の残高は十八億千三百七十三万円。村では将来の目的に応じた積立をします。平成二十二年度は、借金の繰上償還のために村債管理基金から一億千二百万円、ゆゑむ改修工事のために商工観光振興対策基金から六千四百万円の取崩しをそれぞれ行いました。逆に、次年度以降の財源確保のため、財政調整基金に一億円の積み増しを行いました。

村民一人あたりの金額は、平成23年3月31日現在の村の住民基本台帳人口6,593人で割ったものです。

健全化判断比率・資金不足比率を公表します。

県や市町村の財政破たんを防ぐため、決算に基づいて「健全化判断比率」と公営企業(水道や下水道事業)の「資金不足比率」を算定しています。

この比率は、財政の健全度を調べるもので、いずれの比率も国の基準を下回る結果となりました。

健全化判断比率	22年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	該当なし	15.0	20.0
連結実質赤字比率	該当なし	20.0	35.0
実質公債費比率	14.4	25.0	35.0
将来負担比率	54.8	350.0	

資金不足比率(公営部門)	22年度	経営健全化基準
水道事業	-	20.0
村有温泉	-	20.0
宅地等造成	-	20.0
簡易水道	-	20.0
公共下水道事業	-	20.0
農業集落排水事業	-	20.0

赤字額がないため「-」と記載

用語の解説と村の状況

実質赤字比率

一般会計は黒字決算されていて、該当ありません。

連結実質赤字比率

特別会計なども黒字決算されていて、該当ありません。

実質公債費比率

一般会計が支払う借金返済のほか、公営企業や一部事務組合の借入金償還負担金など、昨年1年間で債務をどの程度負担したのか判断する比率です。平成22年度は一般会計の借金返済額が減ったため、前年度(15.3)より0.9ポイント改善しました。

将来負担比率

村が将来負担すべき実質的な負債がどのくらいあるのかを示す比率です。村全会計の借金、一部事務組合や旧岩船広域事務組合の借金のうち村が負担すべきもの、全職員の退職手当なども加味されます。平成22年度は前年度(66.6)より11.8ポイント改善し、早期健全化基準を大きく下回っています。

資金不足比率

水道事業や下水道事業などの公営企業の経営状態悪化の度合いを示す比率です。すべての会計において資金不足はありませんでした。

主な事業の決算額をお知らせします(一般会計)

議会費		有害鳥獣駆除対策費	222万円
議員報酬費	3,461万円	中山間地域等直接支払交付金	1,424万円
総務費		地産地消推進対策費	104万円
区長関係費	1,405万円	国土調査事業費	3,027万円
越後下関駅業務委託料	580万円	農地水環境保全向上対策交付金	368万円
路線バス運行補助金	2,061万円	県営土地改良事業負担金	1,519万円
村づくり総合推進事業補助金	1,138万円	林道蛇喰・中束線整備事業	4,198万円
大したもん蛇まつり補助金	361万円	荒川漁業協同組合補助金	200万円
テレビ難視聴地域対策費	878万円	商工労働費	
地域情報通信(光)整備事業費	2億6,394万円	商工会補助金	648万円
交通安全対策・防犯対策費	454万円	観光協会補助金	1,279万円
財政調整基金積立金	1億円	わかぶな高原スキー場補助金	850万円
民生費		観光施設管理委託料	4,033万円
村上岩船福祉会負担金	657万円	ゆ～む管理委託料	5,954万円
愛宕福祉会補助金	568万円	ゆ～む改修事業費	9,850万円
ゆうあい管理費	1,607万円	土木費	
社会福祉協議会補助金	2,436万円	木造住宅耐震診断補助金	36万円
地区敬老会補助金	243万円	道路除雪対策費	1億1,268万円
むつみ荘管理費	424万円	道路維持・改良工事費	1億4,560万円
はなみの里管理費	214万円	村営住宅管理費	706万円
児童館管理費	133万円	消防費	
老人保護措置費	2,007万円	消防団運営費	2,675万円
国保会計繰出金	4,210万円	村上市消防負担金	1億4,289万円
介護保険会計繰出金	1億5,455万円	消防施設整備費	1,676万円
後期高齢者医療会計繰出金等	1億1,998万円	防災無線整備事業費	1億7,809万円
衛生費		全国瞬時警報システム整備事業費	591万円
医療費助成事業費	1,746万円	教育費	
病院群輪番制病院運営費負担金	153万円	スクールバス運行事業費	2,486万円
集落健康づくり推進費補助金	120万円	関川小学校グラウンド等整備事業費	7,498万円
成人病予防健診委託料	930万円	通学バス定期券購入費	1,551万円
個別接種委託料・負担金	1,441万円	広域図書館ネットワーク運営委託料	122万円
妊婦健診委託料	296万円	放課後子ども教室事業費	43万円
斎場運営費委託料	123万円	国県文化財補修等補助金	1,269万円
村内ごみ収集委託料	3,832万円	歴史とみちの館管理費	871万円
広域ごみ処理事業委託料	2,665万円	村体育協会補助金	104万円
し尿処理負担金	2,116万円	村民プール建設事業費	1億7,685万円
農林水産業費		ふれあいど～む管理委託料	642万円
農業委員報酬	347万円	公債費	
農業連絡事務集落委託料	100万円	地方債元金償還金	7億3,109万円
地域農業再生緊急対策補助金	738万円	地方債利子償還金	7,661万円
転作推進費補助金	1,246万円	一時借入金利子	97万円

地方交付税について

地方公共団体の財源として、一定のルールに基づいて交付される「普通交付税」と特別な事情に合わせて交付される「特別交付税」があり、これを地方交付税といいます。

地方交付税は、地域によって地方税の収入額に格差があることから、地域間の財政力の不均衡を調整し、すべての地方公共団体に財源を保障して、均一な行政サービスを提供できるようにするために、国から分配される財源です。

つまり、財政基盤の弱い地方公共団体ほど、歳入における地方交付税の割合が高くなります。

村の収入は地方交付税が最も多く、全体の43.4%(23億6,471万円)を占めています。このことから、当村の財政基盤は強いものではありません。村では、社会情勢の変化を踏まえ、引き続き行財政改革に取り組み、健全な財政運営に努めていきます。

「国民健康保険・後期高齢者医療制度」のお知らせ

Vol.5 お医者さんの上手なかかり方（その2）

お医者さんにかかるとき、ちょっとした誤解や思い込みで治療が長引くことがあります。

上手にお医者さんにかかれば、体調はきちんと回復し、必要以上の医療費がかかることもありません。医療機関の受診や薬局での薬の調剤の際には、以下のことに留意しましょう。

同じ病気で重複して受診するのは控えましょう！

同じ病気で、かかりつけのお医者さんからの紹介もなく、医療機関をつぎつぎと変更して受診すると、その都度、初診料がかかり無駄な医療費が発生します。

また、何度も同じ検査や処置、投薬などを行うこととなりますので、自分の体にも負担がかかることとなります。

日ごろから、自分や家族の健康管理につとめ、何かしらの異変を感じたら、早期に「かかりつけ医」へ相談・受診することを心がけましょう。

ひんぱんに受診するのは控えましょう！

すでにお医者さんの診断を受けて、薬も処方されているのに、その薬を飲み終わる前に心配で再度受診するなど、特に体調が悪化したわけであれば、お医者さんから指定された日に受診しましょう。

ただし、体調が急変したときはすぐに受診しましょう。

夜間や休日の受診は急病や体調が悪化した場合のみにしましょう！

「昼間、普通の病院は混雑しているから」という理由で、夜間や休日に受診するのはやめましょう。

本来の診療費のほかに別料金も追加されますし、急病の方の治療に支障をきたす恐れがあります。

体調が急変したなどのやむを得ない場合を除いては、診療時間内に受診しましょう。



第61回 新潟県競書大会 入選作品

特選に小島未悠さん(下関)の作品が選ばれました。
 また準特選には佐藤にこさん(下関)、佐藤大和さん(下関)、米野美樹さん(下関)、高橋尚子さん(大石)の4作品が選ばれました。 *敬称略

主催 新潟県書道教育研究会
 応募数 県内の小・中学校、高校から17,305点(小学校10,414点・中学校1,466点・高校5,425点)

特選1点

小島 未悠

(関川中3年・下関)



準特選4点

佐藤 にこ

(関川小1年・下関)



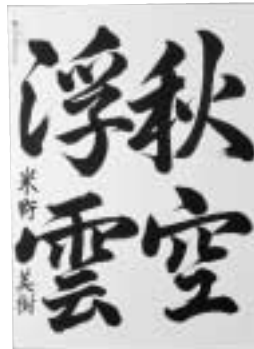
佐藤 大和

(関川小4年・下関)



米野 美樹

(関川中2年・下関)



高橋 尚子

(関川中2年・大石)



「漢字のある風景」
 フォトコンテスト

関川中3年

高橋成美さん(下関)が大賞を受賞

財団法人日本漢字能力検定

協会主催の「漢字のある風景」

フォトコンテストで、高橋成

美さん(関川中3年・下関)

が小・中学生部門で応募総数

五百十七作品の中から見事大

賞を受賞しました。

写真のタイトルは「東北に

届け」。家族と親戚に協力し

てもらいお盆に撮影したもの

で、影で「幸」の文字を表現

しました。この写真には幸せ

が長く続きますよう

に、そしてこの想い

が東北に届きますよ

うにと二つの想いが

込められています。

高橋さんは「最初

聞いたときは冗談か

と思いましたが。イン

ターネットで確認し

たら自分の写真が載

っていたので、本当

に嬉しかったです。

機会があれば、また

様々なコンテストに

応募してみたい」と

受賞を喜んでいま



影を使って「幸」の文字を表現した
 高橋さんの作品

スポーツの秋を満喫!

～ 第22回村民運動会は3大会ぶりに屋外での開催 ～

10月9日、さわやかな秋晴れのもと、第22回村民運動会が関川小学校グラウンドを会場に行われ、子どもからお年寄りまで大勢の皆さんが参加し、すがすがしい汗を流しました。競技は村内九つのコミュニティによる対抗戦で行われ、各チームとも一致団結し優勝を目指しました。優勝したのは5種目中、4種目を制した川北チームで、七ヶ谷チームの4連覇を拒みました。

会場となった関川小学校グラウンドは、今年の秋に完成し、村民運動会は新しいグラウンドで行われた初めての大きなイベントとなりました。

むかで競走



▶芸術的な転び方だなあ。作品みたい!

大なわとび



みんな、きれいにジャンプしていますね!
このあと何回跳べたんだろう?

九つの色典



もう少し!
でも、少し足りないかな?

縄ないリレー



本当にうまくて、職人技みたい!
優勝した七ヶ谷チームは10分間で何と15m03cm。
すごかった!

さすが年長児。みんな走り方がカッコいいね！
早いぞ～。



幼児レース

パパやママと一緒に走ってゴールできたよ！
やったあ！



リレーのアンカーを務めたのは各地区の体育協会会長。
ゴール前で悲劇が.....。
チームのみんな、本当にごめん！

男女混合リレー



▶ 普段は優しいお母さんたちもリレーでは本気！
男子顔負けの素晴らしい走りでした。

結果

《総合順位》

- 1位 川北
- 2位 七ヶ谷
- 3位 下関
- 4位 四ヶ字
- 5位 女川
- 6位 霧出
- 7位 上関
- 8位 湯沢
- 9位 九ヶ谷

《男女混合リレー》

- 1位 川北
- 2位 女川
- 3位 上関



優勝した川北チーム
川北郷体育協会の平田毅副会長（平内新）は「体協の声掛けで、たくさんの選手が集まってくれた。優勝を狙っていたので嬉しい」と喜んでいました。



黄金色に輝く田で

子どもたちが

「大したもん蛇米」を収穫



十月五日、下関地内にある関川小の学校田で、四年生・五年生による「大したもん蛇米」の稲刈りが行われ、児童と指導役として地域のボランティア、職員を含め約二百二十人が参加しました。五年生が五月に田植えをしてから五か月、黄金色に輝いた一反歩の田んぼに足を踏み

入れ、ボランティアの方から指導を受けながら、ていねいに刈り取りを行いました。体操着を泥まみれにしながらも、刈り取られた稲を慣れない手つきで「はさがけ」し作業は終了。

鈴木朋哉くん（5年・高瀬）は「稲刈りの体験は初めてだったけど、鎌で上手く刈り取ることが出来て嬉しかった。農家の人は米を作るために色々な作業があつて大変なんだと思った。自分の家は農家ではないけれど農家の人に感謝したい」と感想を話していました。

子どもたちの手によって収穫された「大したもん蛇米」は、先日行われた「堀と柳の秋まつり」で観光客の皆さんに配布されたほか、今月には五年生児童が新潟駅や古町などで関川米としてPR活動を行う予定です。

桜田門外の変烈士 「関鉄之介就縛の地」碑を建立 ～湯沢集落～

桜田門外の変で襲撃現場を指揮した関鉄之介が就縛された地として知られる湯沢集落。このたび同集落の松岳寺地内に「関鉄之介就縛の地」碑が建立され、記念式典が行われました。

これは村の地域活性化事業に採択されたもので、製作費には村の補助金等が使われました。

実行委員で同集落の河内正さんは「映画が公開されたあと、この地を訪れる観光客が増えている。これをきっかけに観光の一助となることを期待している。また、水戸市とも交流を深められたら嬉しい」と話していました。

関鉄之介が就縛された場所は、当時の湯沢温泉「田屋」（後の高橋館）で、この場所にも同日、就縛の地を示す標柱が建立されました。



松岳寺地内に建立された石碑と案内板



「性教育」を通して 「命の大切さ」を知る ～関川中性教育講演会～

10月5日、関川中学校で3年生を対象に「性はコミュニケーション～人間関係としての性を考える～」と題した性教育講演会が開催されました。講師は助産師・思春期保健相談士として活動されている酒井由美子さん。

子どもたちを取り巻く性の現状や性の暴力、出会い系サイトや非出会い系サイトによる性犯罪の実態などについて講演しました。

「性の教育」＝「命の教育」として話していた酒井先生は「人にとっての性は、生命を誕生させるための性でもあり、コミュニケーションをとるための性でもある。今、思春期を迎えている15歳の子どもたちが、これから大人になる過程の中で、性や命の尊さについてもっと考え、責任ある大人になってほしい」と話していました。

関川中学生徒

「職場」を体験した感想は……

十月六日、関川中学校の一年生四十九人が、村内の保育園や事業所、役場などで職場体験学習を行いました。

これは「キャリア学習」の一環で、将来、子どもたちが仕事を選択するにあたって、仕事とはどのようなものなのか体験しながら感じてもらい、社会性の育成やコミュニケーション能力の向上を目的として行われているもの。

職場体験学習は三、四人のグループに分かれて行われ、社会人の先輩から指導を受けながらはじめての「仕事」を

体験しました。

相馬鮮魚店での職場体験に参加した斎藤龍くん（下関）は「将来の夢が調理師になることなので相馬鮮魚店を選びました。弁当の盛り付けは上手くできて楽しかったけど、思った以上に立ち仕事がついと思いました」と感想を話していました。

職場体験学習は、各学年で実施していて、二年生・三年生は、村内事業所のほかに、村外にある事業所での職場体験学習にも参加しています。



相馬鮮魚店では、お座敷のセッティングや弁当の盛り付けを体験したほか、エビフライ作りにも挑戦しました。

雄峰“劔岳”の
ふもとの町から届いた
ひとつの風船



九月二十五日、夫婦で稲刈り作業をしていた余語キイさん（深沢）は、田んぼに落ちている白い風船を見つけました。「なんだらう、こんなところに……」近づいてみると風船には、一通の手紙と花の種が付いていました。風船は富山県中新川郡上市町から飛んできたもので、上市ライオンズクラブが子どもたちに夢を与えたいと、町内六つの小学校児童に飛ばせたものでした。

余語さんが拾った手紙には、こう書かれていました。「僕の夢は医者になることです。僕がとてもお世話になっているので恩返しをしようと思うからです」。

手紙を読み、余語さんはお孫さんの顔を思い出したそうです。余語さんのお孫さんは今年、理学療法士になり、石川県内の病院に勤務しています。「孫と同じ医療の道を目指している」ということもあって、お孫さんを思う気持ちと重なりました。

「返事を書きたい」文章を書くのが苦手だという余語さんですが、すぐにペンをとり返事を書きました。

「医者になりたいという夢に

向かって、頑張ってください。七十三歳のおばあより」

まだ、返事は届いていません。「私の手紙を読んでくれたかな」少し心配そうに話していた余語さんですが、返事が来ることを心待ちにしていました。

そして、手紙と一緒に付いてきたキバナコスモスの種。

「この種は来年蒔きます。手紙をくれた子のことを思いながら花見ができるのを楽しみにしています」と話していた余語さんの表情は笑顔に包まれていました。

十年前に交わした
「再会」の約束
旧金丸小学校で閉校十周年記念式典

十月八日、旧金丸小学校を会場に、閉校十周年記念式典が行われました。「金丸小学校を愛する会（今俊明会長・金丸）」が主催で、当時の先生や児童、地域の住民など約四十人が参加。

旧金丸小学校が閉校を迎えたのは、今から十年前の二〇〇一年三月二十五日。当時、「十年後、またここで会おう」と約束した「再会」。東日本大震災等の影響で延期になったものの、この日、約束どおり再会を果たすことができました。



▶ 思い出の詰まった旧校舎を背に
参加者全員で記念撮影

閉校時、校長を務めていた市橋恒一さんは「金丸小学校は地元の皆さんに深く愛されていたので、当時はとても残念でした。この場所、こうして皆さんと会うことが出来て本当に嬉しく思います」と挨拶。

式典では十年前に埋めたタイムカプセルを掘り起こし、当時のノートや写真、手書きメッセージ付きの横断幕など思い出の品々を手にしながら参加者は昔



地域で取り組む「配偶者対策」

～ 下関集落で準備委員会を開催～

10月22日、下関集落で地域の配偶者対策に取り組もうと、配偶者対策準備委員会が関川村就業改善センターを会場に行われました。

どこの地域でも存在する配偶者対策の問題を、準備委員会では人とのつながりを通してこの問題に取り組み、集落の活性化につなげようと活動しています。

準備委員会は30代から60代まで幅広い年齢層の委員10人で構成されていて、今回で2回目の開催。他市町村や他団体での取り組みのほか、今後の進め方について話し合いが行われました。

委員を務める鈴木紀夫さんは「配偶者対策に取り組むことで、一世帯でも幸せな家庭が増えればいい。集落の活性化は村全体の活性化につながると思うし、他集落への刺激になれば嬉しい」と話していました。

今後も具体的な活動や取り組みに向けて定期的開催される予定ですので、地域の方々の参加をお願いします。

話に花を咲かせていました。この日のために東京都から帰省した阿部由香莉さん（金丸出身）は「閉校時は六年生でした。タイムカプセルに入っていた物を見て、当手を懐かしく思います。運動会や文化祭など地域の人たちが参加して協力してくれたので、すごく思い出に残っています。ここは、これからも地域の人たちが集まれる場所であってくれたら嬉しい」と話していました。



近所でも評判！
鴨に見えるサツマイモ

10月上旬、下関集落の佐藤ミチさんは今までにないくらい大きなサツマイモを収穫しました。よく見ると「鴨」に見えるこのサツマイモ。これは珍しいと近所でも評判になっていて、佐藤さんの4歳と1歳のひ孫も、「かわいい。かわいい」と撫でているそうです。

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からの紹介

携帯、パソコン、便利だけど・・・ 増えるインターネットトラブル

県内で中学生が巻き込まれた事件

サイトに、女子中学生の顔写真と下着姿を合成した写真や、その中学生の携帯電話番号が載せられ見知らぬ男から電話がかかってくる。中学生がブログを作っていたところ、「死ね」などの書き込みが頻繁にあり、不登校になった。携帯電話サイト掲示板に、わいせつな内容とともに中学生の自宅の電話番号を書き込まれ、電話がかかって困っている。

中学生の携帯電話に「さっさと死んだら」などのメールが送られてきてショックを受けている。インターネットの掲示板に、トラブルになっている友だちの名前をあげ、「ぼこぼこにしてやる」などと、書き込みをする。

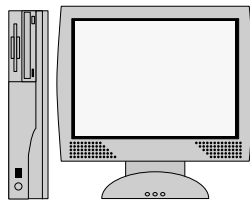
(新潟県警HPより)

これらはすべて犯罪で、処罰の対象となります。

小・中学生の携帯電話所持率やネット利用率、ここ数年で大変増加しました。

学校では授業の中で、情報モラルやインターネットの正しい利用の仕方を学習しますが、それでもネットに関連する犯罪に巻き込まれる小・中学生は増える一方です。関川村の子どもたちにとっても、身近な問題なのです。

ネット犯罪から子どもを守るのは大人です。関川中学校PTAでは、保護者・地域のみなさまと教職員向けの講演会を計画しています。



関川中学校PTA講演会

日時：11月25日(金) 午後3:00から午後3:50

場所：関川中学校多目的教室

内容：子どもに迫るネット危機の実態や特徴、親子等の対話により、インターネット利用時の家庭内ルールの作成についてお話しいただきます。

講師：『総務省e-ネットキャラバン』から講師をお招きする予定です。

実施計画の詳細は、後日集落回覧等でお知らせします。大勢のご参加をお待ちしています。



自身の体験から伝えたい「差別」問題

～人権・同和教育講演会～

9月29日、徳島県の大湾昇さんを講師に招いて「出会いと表現」と題した人権・同和教育講演会が村民会館大ホールで開かれ、一般市民や小・中学校の教職員など約100人が集まりました。

14歳の頃、母親から自分の「立場」を教えられたという大湾さん。当時は「被差別部落出身者」であることを隠して生きていこうと心に決めていたものの、18歳の頃「被差別部落出身者」であることを理由に失恋したことがきっかけで、今までの考えを変え、真正面から「差別問題」と向き合うようになりました。講演では、自身が体験した差別や周りで起きた結婚差別問題を取り上げ、私たちに人権教育、同和教育の大切さを教えてくれました。

「世の中には知らないことでもたらされている差別がある。だからこそ人権教育が大切なんです」という大湾さんの言葉が印象的でした。



委員の交代

教育委員会委員に

河内 宗さん(沢)

本間正良さん(安角)の任期満了に伴い、10月7日付けで河内宗さんが教育委員会委員に任命されました。

任期は平成27年10月6日までの4年です。

また、このたび退任された本間正良さんには、村教育のためにご尽力いただきありがとうございました。

健康せきかわ21

いきいきライフ



生活習慣病の芽を出さないために

子どものころから正しい食生活・生活習慣を!!

関川村は肥満児の割合が高く、平成23年度の調査では幼児の肥満の割合が9.1%と県内でトップとなっています。子どもの肥満は大人の肥満に移行する率が非常に高く、特に5～10歳の肥満の8割は大人の肥満に移行するといわれています。肥満は生活習慣病のひとつで、様々な合併症を引き起こす可能性のある危険な状態です。肥満を防ぎ、また、大人になったときに生活習慣病にならないようにするためには、子どものときからの正しい生活習慣の積み重ねがとても大切です。

そこで、今回はお子さんが生活習慣病にならないようにするためのポイントについてご紹介したいと思います。

食 習 慣

3食きちんと規則正しく食べましょう

村には、朝食を食べないというお子さんが保育園児では5%、小学生では4.2%、中学生では8.2%います。朝食を食べないと、頭や身体が上手く働かないだけでなく、腸の動きが悪くなって便秘ぎみになったり夕食分の摂取量が多くなったりして肥満になりやすくなります。食事は1日3回、決まった時間にバランスよく食べることを基本としましょう。

飲み物はジュースではなく、水かお茶を飲みましょう

村には、ジュースを毎日飲むという小学生のお子さんが18.4%もいます。

炭酸飲料や野菜ジュースなどのジュース類や、スポーツドリンクには糖分がたくさん含まれています。ジュースの飲みすぎは肥満につながりますので、水かお茶で水分補給をする習慣をつけましょう。

おやつは栄養があってヘルシーなものを、時間・回数を決めて与えましょう

村では、1日3回以上おやつを食べているお子さんの割合が高く、3歳児では17.2%、1歳半児では35.1%という高い数字が出ています。

また、おやつとしてよく出されるスナック菓子やアイス、チョコレートなどはエネルギーが高く、糖分や脂肪、塩分も多く含まれていますので肥満になりやすくなってしまいます。おやつとしておすすめなのは、牛乳やヨーグルトなどの乳製品、サツマイモなどの野菜類、果物など身体に必要な栄養がしっかりと摂れるものです。回数は1日1～2回程度で食べすぎないように注意し、日中の決まった時間に食べるようにしましょう。

薄味に慣れましょう

味付けの濃い食事はそれだけ塩分も多く含まれていることになり、高血圧の引き金となってしまいます。高血圧にならないようにするためには、小さい頃から薄味の食事に慣れておくことが大切です。家族そろって健康でいるために、薄味の食生活を心掛けましょう。

よく噛んで食べましょう

よく噛んで食べることで満腹中枢が刺激されて空腹感が抑えられるので、肥満を防ぐ効果が得られます。また、よく噛むことはあごの発達や頭の働きを良くする効果もあります。流し込むように飲み込むのではなく、1回1回しっかりと食べ物を噛みしめて食事をするようにしましょう。

参考：「H23小児肥満等発育調査」

「H22小学校・中学校生活実態調査」

「H22年度食生活に関するアンケート」

「H22幼児健診食習慣聞き取り調査」

運動習慣

テレビやゲームばかりでなく、外で身体を動かして遊びましょう

身体を動かすことは、体力向上だけでなく、エネルギーを消費し肥満の予防にもつながります。外で思いきり身体を動かして遊ぶ習慣をつけましょう。また、寒くなって外に出にくくなるこれからの季節は、家の中で一緒に身体を使った遊びをしたり、簡単なお手伝いをさせるなどして運動不足の解消に努めましょう。

問い合わせ先
住民福祉課保健師 TEL 64 - 1472

生活リズム

早寝早起きで生活のリズムを整えましょう
成長するためのホルモンは夜寝ているときにたくさん分泌されます。また、朝早く起きて太陽の光を浴びることで体内時計もリセットされ身体が活発に動くようになります。

健康な身体で1日を過ごし、のびのびと成長するために早寝早起きで身体の調子を整えましょう。



健康講座

82

健康食品について

県立坂町病院 薬剤部 阿部 栄一

最近、健康志向の高まりから健康食品やサプリメントの宣伝をテレビや新聞で見ることが多くなりました。健康に対する関心が高まること自体はよいことですが、それが間違った知識を持ったまま実行されると問題になることがあります。そこで今回は健康食品とサプリメント（以下「健康食品」という）を使用するときの注意事項について、いくつか説明したいと思います。

1 健康食品は一般的に病気の治療には効果がない

健康食品はあくまで食品であって、健康の維持に対して一定の働きはありますが、医薬品のように病気や体の不調を治療するものではありません。健康食品に対する過剰な期待から、病気の治療を自己判断で中断したり、適切な時

期に必要な治療を受けなかったりと、病気が悪化する可能性がありますので注意が必要です。

2 健康食品だけで栄養補給しても健康になれることはない

特定の成分を取り出した健康食品をとるだけでは健康を維持することはできません。一般の食品には、単に栄養をとるといっただけでなく、味や香り、そして色彩や食感を楽しむという効果もあって、健全な食生活を送るために必要なのです。

3 からだや美容に良い成分だからと、たくさんとって効果は上がらない

ビタミンなどの栄養成分でも取り過ぎるとからだに有害な場合があります。

からだに良いからと特定の成分を過剰に摂取しないように気をつけましょう。

4 治療を受けている人が健康食品を利用すると、病気が悪化したり薬の効果が弱くでたり、逆に薬が効かなくなることもある

健康食品に含まれる成分が病気を悪化させたり、薬との飲み合わせにより服用している薬の効果を強めたり、逆に弱めたりする場合があります。また、病気で身体の機能が落ちているときや体質によっては、アレルギーなどの思わぬ症状がでることがあります。

以上、健康食品とサプリメントを利用する場合の注意点について簡単に述べました。健康食品とサプリメントについて少しでも理解が深まり、これらを利用するときの参考になればよいと思います。そして薬などの治療を受けている人が健康食品を利用する場合は、医師や薬剤師に相談してください。

*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。
☎六二 三一一



講師はフリーアナウンサーの 伊勢みずほさん

～ 関川小でコミュニケーション講座 ～

堀と柳の秋まつりでの「観
光ボランティアガイド」デビ
ューを間近に控えた関川小六
年生児童を対象としたコミュ
ニケーション講座が、十月十

九日、関川小学校を会場に行
われました。
講師には、フリーアナウン
サーの伊勢みずほさんを招き、
良い声を出すための発声練習



生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」
とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは村民会館へ
TEL 64-2134

や早口ことばなどを取り入れながら、楽しい雰囲気の中で進められました。

はきはきと、丁寧な口調で話す伊勢さんの表情を見つめ、その言葉に耳を傾け一生懸命メモをとる子どもたちに、伊勢さんは「みんなには生きた言葉を使ってほしい。なんで、どうして、といった好奇心をもち、取材をすることで自分の情報量が増える。みんなにしか知らない関川村をアピールしてほしいし、みんなにもっと関川村を好きになつてほしい」とアドバイスを送りました。

大島紗耶さん（上野新）は「自分は、いざというとき緊張してしまうタイプだけど、ゆっくり話すように心がけることで上手く話せるというアドバイスが勉強になりました。今後のためにもすごく貴重な経験となつて良かったです」と感想を話していました。

六年生の皆さんは、十月三十日、今回の講座で学んだことを精一杯活かしながら、観光ボランティアガイドとして立派にデビューしました。

詳しくは広報せきかわ十二月一日号に掲載する予定です。



図書室の窓から

村民会館図書室

秋も終盤に近づいてきました。動物も植物もこれから訪れる冬に向けての準備に忙しいです。秋といえば、読書の秋ですが、それ以上に食欲の秋！おいしいレシピの本も揃っています。

この本よんで!!

「ふしぎなたね」美しい数学
安野光雅 作 Eア



むかしあるところになまけもの男が住んでいました。ある時、仙人に「ふしぎなたね」を2こもらいました。1こは食べて1こは地面に巻きなさいと言われて・・・

今月の1冊

「米粉ランチ」
サカイ優佳子・田平恵美著596サ



米粉で気軽に「ごはん」をどうぞ！お米が粉になったものだから、色々な「ごはん」が楽しめます。パスタに、チヂミに、どんぶりになる米粉のレシピ40を紹介します。



今月の図書館バス

にじ色と、「汽車」のメロディーが目印です。

高田～沢～女川 方面..... 6(日)19(土)
大島～片貝～大石 方面..... 13(日)26(土)

19日は おはなしのかい
みんなできてね!!

ブルーベリーの皆さんが贈る、ステキなおはなしの世界…。ろうそくを使つての演出が幻想的です。家族みんなでの参加も大歓迎！無料です！

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

祝日と毎週水曜日がお休みです。平日は、午後1時～5時30分まで、土・日は、午前9時～午後5時まで開館しています。



佐藤 朋典さん

(新発田高校1年・安角)

新発田高校ラグビー部に所属している佐藤朋典さんに話を聞きました。

中学時代は柔道部に所属していたそうですが、ラグビーを始めたきっかけは？

中学の時は柔道に明け暮れていて、かなりハードな練習で鍛えられました。

ラグビー部に入部したきっかけは高校のオリエンテーションなどでラグビー部の先輩たちから必死な勧誘をうけ、ことわりきれずに入部しました。

ラグビーのおもしろいところは？

ルールなど複雑で覚える事がたくさんありますが、わかってくるとおもしろいです。

ラグビーは15人で行うスポーツなので、チームプレーが決まった時や上手くディフェンスが出来た時はかなり嬉しいですね。

勉強と部活の両立は大変だと思いますが、どんな高校生活を送りたいですか？

勉強もやりつつ部活もがんばりたいです。とにかく今しかできない事に全力でやること。

そして、たくさんの友達や先輩たちと楽しい高校生活を送れたらうれしいです。

将来の夢を聞かせてください。

まだよくわかりませんが、遠い将来は関川村に住むと思います。

それまで大学などで勉強して少しでも村や地域の役に立つことのできる人間になれるよう努力していきます。

スギヒラタケの摂取を控えましょう

平成16年度に本県をはじめ、日本海側を中心とする原因不明の急性脳症事例が多発しました。

当初、発症者は腎機能低下の状態を有し、スギヒラタケの摂取があるとされていましたが、その後の調査で腎機能障害の有無が不明である事案が確認されたことを受け、厚生労働省において、腎機能低下者だけでなく一般の方についてもスギヒラタケの摂取を控えるよう通知しているところです。

県では、平成21年10月にも急性脳症の疑い患者が発生しています。

現在も国、専門家等により原因究明に向けた調査が進められていますが、未だ原因の解明に至っていない状況で、その因果関係が否定できないことから、スギヒラタケの摂取を控えましょう。

問い合わせ先 新潟県健康対策課

TEL 025 - 280 - 5200

大会結果

*敬称略

第29回 旧岩船郡

五町村野球大会

期日 9月23日・25日

会場 荒川球場

成績

優勝 上関ブルーバード

第4回 村上鮭児杯 少年野球大会(新人戦)

期日 10月1日・2日

会場 パルパーク神林

成績
第3位 関川スポーツ少年団
参加チーム数21

第31回

新潟県スポーツ少年団

柔道大会

期日 10月2日

会場 新津武道場

成績

小学生5・6年生女子の部

-50kg級

第3位 高橋 郁

第54回

郡市柔道大会

期日 10月9日

(5年・下関)

会場 村上東中学校

成績

小学生2年生の部

第1位 小池 優佳(下関)

第2位 須貝 旺生(高田)

第3位 近 健太

(辰田新)

中学生団体戦の部

第3位 関川中学校

中学生女子の部

第1位 小池 陽菜(下関)

平成23年度 下越地区 中学校駅伝競走大会

期日 10月12日

会場 五十公野公園陸上競技場周辺及び升湯周回コース

成績

男子の部(19.1km)

第8位 関川中学校

タイム 1時間8分00秒

(須貝惣太・加藤護男・佐藤海輝・田村健太・小野周平・平田将太)

11月に行われる県大会に出場

女子の部(12.7km)

第18位 関川中学校

タイム 52分44秒

(沢田梨奈・渡辺唯・野澤玲奈・山本智夏・田村美樹)

じっくり心をこめて

スロー フード

92



ごはんでピザ風おやき

手軽に作れて、栄養たっぷりな一品です。コーンの代わりに、いろいろな野菜を入れてもおいしいですよ。朝食のおかずにもなれば、おやつにもなります。

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材料 (8人分)

- ・ごはん 120g
- ・卵 2個
- ・ピザ用チーズ 20g
- ・ハム 2枚
- ・ほうれん草 50g
- ・ホールコーン(缶) 20g
- ・塩、こしょう 少々
- ・マーガリン 適量

作り方

ほうれん草はゆでて冷水にとり、水気をしぼって粗みじんに切る。

ハムは千切り、コーンは缶から出して水気をよくきっておく。

ボールに卵を溶き、ごはん、チーズ、の材料と塩、こしょうを加えてよく混ぜる。

フライパンを熱し、マーガリンをしいての生地を丸く広げて焼く。表面が固まったら裏返して両面を焼く。焼きあがったら食べやすい大きさに切り、人数分に分ける。

冷ごはんでも良いですが、固まりをよくほぐして混ぜること。

せきかわ文芸

二十三年度「ふれあいの家秋の句」受賞者

村長選

晴れた日に稲刈り機の音バリバリと
稲刈りで飛んでるイナゴ 捕まえた
名も知らぬ咲いた花をば 名を付ける
オラ書げねー オラわがらねよ 秋のうた
栗なるもサルに取られて いだましい
高橋 糸み
社協事務局長選

山歩きしめじヒラタケ目に浮かぶ
秋の歌おらは何でも浮かばない
五十嵐八ナ
本間 トヨ

俳句・川柳

俳句

すず虫のなくねにひかれ月のぼる

大塚 冲正(中束)

名月にそえのすすきやじゃまなくも

大塚 冲正(中束)

短歌

どれほどに懐かしみても過ぎし日に
時は戻らず老に向き合う

須貝 恵美
(高田)

軒先でキリスト様やエホバ様
仏徒の我には遠い宗教

佐藤 庄七
(愛広苑)

それぞれが主役になりていつのまに
移ろいてゆく庭木々の花

小池 啓子
(下関)

竹むらゆ雀のさわに飛びたちて
胸うち騒ぐ夕べなりけり

渡辺千恵子
(上関)



国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

最近の活動

十月十五日に日本大学商学部キャンパスにて、六月に引き続き関東定例会が行われました。今回は秋に控えている活動の紹介や、各大学クラブで独自で発行している広報誌を紹介するプレゼン企画が行われました。今回も参加人数は二百人を超え、大変活気のあるものとなりました。



「東日本大震災復興支援活動合同報告会」のよつす



十月二日に国士館大学世田谷キャンパスにて、IVUSA他二団体の共催で「東日本大震災復興支援活動合同報告会」が開催されました。

震災発生直時から現在に至るまでの現地との調整や成果が報告されました。また、内閣府の東日本大震災復興対策本部事務局の田中宗介さんをお呼びし、政府から見たボランティア団体の動きといった普段聞くことの出来ない貴重なお話をいただきました。現在、IVUSAでは、今後の復興支援の方向性を検討中です。

IVUSA学生の声



池田 麻奈美
(国士館大学4年)

Q 関川村での活動に参加したきっかけは？

A 私の地元が山形県の田舎だったので関川村に親近感を感じました。また、活動の写真に映る先輩方の笑顔が本当に楽しそうだったことが印象的で参加を決意しました。

Q 参加前と参加後で変わった事は？

A 「また会いたい」と思える人、「また来たい」と思える場所が増えたところですね。

Q 今後関川村とどう関わっていききたい？

A これまで毎年関川の活動に参加してきましたが、ついに来年で卒業です。卒業しても家族や友達、大事な人を連れて関川に帰ってきたいですね。将来子どもが生まれたら一緒に関川を訪れることが小さな目標です(笑)

せきかわ文芸

関川俳句の会作品

夕空を背にくつきりとさるすべり
渡辺しづい

萩の花活けて父母徳びけり
渡辺しづい

路辺に咲き風のまにまに揺れ芒
渡辺しづい

鬼やん我が眼すれすれ往復す
渋谷くに

空晴れて祭り太鼓は風に乗り
渋谷くに

台風さまよへる旅は疲れ果て
渋谷くに

葛咲くや路塞がれて避け通る
青木慶一

鉄錆の引込線やちろる鳴く
青木慶一

ふと眺む露草の青澄みにけり
青木慶一

信濃路は今こそ句と走り蕎麦
伊藤久恵

白鳥の夏越えし一羽群を待つ
伊藤久恵

山伏に会いて縁の羽黒山
伊藤久恵

老夫婦はや冬支度あれこれと
南セツ

浅漬の蕪やわらかき朝餉かな
南セツ

北山の頂白し今朝の冷え
南セツ

せきかわ川柳会作品「染める」「奥」

絞り染め広げてびつくりはね上がる
渡辺しづい

髪染めてまあと云われて怨む顔
渡辺しづい

しとやかな仮面の奥にある野心
渡辺しづい

駄駄つ児に母は奥の手使い分け
南セツ

食器棚奥に見つけた母の箸
南セツ

あの笑顔中々見せぬ奥の顔
南セツ

忘れたい記憶がなぜか染みて出る
平田千恵

鏡の奥で迷っている身の置き場
平田千恵

被災地を染める夕映目に痛い
平田千恵

老後にと汗した家で共白髪
本間イミ

戸袋に孫の筆跡懐かしむ
本間イミ

人生に明り求める遠い道
本間イミ

戸籍の窓

9月16日～10月15日までの届出

お誕生おめでとうございます

かえで
楓 ちゃん(男) 下 関
鈴木 涼・梨菜 さん

すえながくお幸せに

{ 山 口 元 太 さん 蛇 喰
(荒 木) ひ かる さん (新発田市)
{ 駒 沢 和 也 さん 鎌江沢
(小 田) 麻 子 さん (村上市)

ごめい福をお祈りいたします

船山 進 さん 84歳 沼
近 兵吉 さん 84歳 高 田
小池 眞右工門さん 86歳 下 関
福岡 勝美 さん 76歳 下 関
船山 昭市 さん 79歳 下川口
渡邊 初男 さん 73歳 高 田

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成23年9月末現在 ()は前月対比

世 帯 数 2,036世帯(- 4)
総 人 口 6,584 人(- 1)
男 3,140 人(- 4)
女 3,444 人(+ 3)

(転入 10人 転出 6人)
(出生 1人 死亡 6人)

編集室から

▶先日、県競書大会の作品を撮影しに長岡市にある県立近代美術館へ行ってきました。展示されている作品はどれも素晴らしいものばかりで感心しきりでした。字のきれいな人って本当にうらやましいです。個人的な意見になりますが「書道」って本当にかっこいいと思います。もし機会があれば本格的にやってみたいです。
(あ)

アジサイ科イワガラミ属の落葉つる性木です。北海道から九州まで広く分布しています。名前どおり岩にからんで根を張りながら岩壁を這い登ります。アジサイのように中央にクリーム色で多数の小さい花をつけ、外側に卵形で白色の装飾花が縁どります。岩壁に咲いているとこんなところにアジサイが咲くのかと錯覚するほどです。花の似ているツルアジサイは、イワガラミの萼片が1枚に対して4枚の萼片で葉のこぎり状で細くなっていることで区別できます。

栽培方法 栽培について特に難しいところはありません。特別な管理をしなくてもよく育ちます。増殖はつるを土などに埋めると容易に発根するので、その部分で切り取れば簡単に増殖できます。園芸用には斑入りイワガラミが数種類見受けられます。栽培方法よりむしろどのような場所につるを這わせるかが難しい問題です。古い洋館などがつるで覆われる光景をみかけますが、さしずめこの花などは最適なのでしょう。

六聖園(富樫幸子・上関)

イワガラミ



わが家の人気者

新野 清さん 秋子さん(片貝)

はる
遙
あや
礼
ひ
妃
な
南
さん(17歳)
と
人
くん(11歳)
な
南
ちゃん(5歳)



年の離れたお姉ちゃん、お兄ちゃんにもまれ、たくましく育った妃南。出来ることが増えるたびに、みんなにみて～みて～と!!
ピンク色が大好き!ハイチュー大好き!!みんなの元気の源!これからも三人、仲よく育ってほしいです。